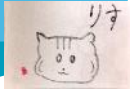




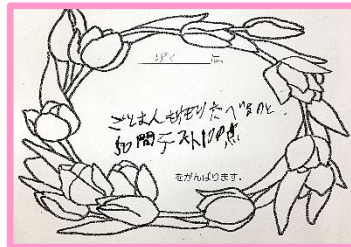
たんぽぽ



北里学級は、北里大学病院と相模原市教育委員会の協力により1974年に開設された、市内唯一の院内学級です。

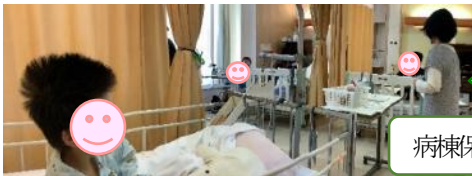


春の息吹を感じ、子どもたちそれぞれの進級を祝う春のお楽しみ会を行いました。お互いに新学期のめあてを発表し合った後、ミュージックベルで春の小川を演奏しました。

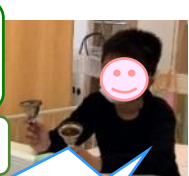


やる気と自覚あふれる目標から、みんな一人一人の張り切る姿が目に見えます。

色鉛筆や水性ペンで彩色も楽しみました。



お楽しみ会は、互いのベッドの間にあるカーテンを開けて、同じ部屋にどんな仲間がいるのか、知り合うきっかけにもなっています。



病棟保育士さんも一緒に参加し、サポートしてくださいました。

「春の小川」を歌ってみます。知っている人は一緒に歌ってください♪



知ってるよ!

タイミングよく鳴らせると、楽しいな!

今度のはどっちの音かな?

みんなとやってみたら、楽しかった~!

学校とのつながりを大切に

北里学級では、入院中も学校と繋がりながら、学習することができます。小学部は相模原市立双葉小学校の職員が、中学部は相模原市立麻溝台中学校の職員が担当します。医療スタッフや在籍校との連携を図りながら、子どもたちのために力を尽くして参りますので、どうぞよろしくお願い致します。

子どもたちの好きなことや得意なことを通して、一人一人の気持ちに寄りそえるように努力していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。(小学部担当職員)

子どもたちの毎日が明るく前向きなものになるように、また、学校に戻るときに不安を少なくしていけるように支援していきたいと思ひます。よろしくお願ひします。(中学部担当職員)